

ごうちゃんひろば

次の10年へ



知ろう 好きになろう 東十郷



8月25日(日)『せせらぎ水路清掃とアマゴのつかみ取り』



東十郷の地区



before

after

公園内の除草作業

西宮領

NISHI
MIYA
RYO

東十郷「いいね風景」「いいね人物」を下記まで教えて下さい。

🔍 地区の紹介

西宮領地区は、西側をハピラインや三国丸岡停車場線、東側を北陸新幹線や国道8号線が通る坂井市のほぼ中央に位置する長閑な田園地帯の中にあります。平成11年に地区の活動が始まった、東十郷地区の中では比較的新しい地区で、現在は2班、39世帯で構成されています。歴史の浅い地区ですので、紹介できるような神社仏閣等の文化遺産や伝統的な行事はありませんが、親睦行事(近年はコロナ禍などにより行われていません。)や美化活動などを通して町内のコミュニケーションを図っています。

📅 行事/イベント

坂井市が実施する美化活動「河川クリーンキャンペーン」、「坂井市クリーンキャンペーン」に毎年参加するとともに、地区の美化活動を年に2回(7月、9月)実施しています。地区内の道路のごみ拾いや用水路の清掃、公園の除草などを行っています。約1時間の作業ですが、見違えるほどきれいになっています。

また、美化活動ではありませんが、区民の皆様の安心や安全、美化への意識が高く、地区内の用水路に設置されたガードレールや公園の遊具の不具合、公園内への粗大ごみの不法投棄など、地区内の変化をいち早く発見していただき、坂井市への報告などの対応につなげることができています。

令和6年区長



東十郷まちづくり協議会

〒919-0511 坂井市坂井町長畑 25-11-1
東十郷コミュニティセンター内 東十郷まちづくり協議会 TEL: 66-4567 FAX: 50-3083
E-mail: jugo-p@mx3.fctv.ne.jp (お問い合わせやご意見・ご感想もこちらまでお気軽にどうぞ)
http://www3.fctv.ne.jp/~jugo-p ※この冊子に掲載をご希望の方はふるってご応募ください。

より良い丸岡駅・駅周辺を目指して!

あなたの「こうなったらいいね」をきかせてください!

駅の利便性や駅周辺の雰囲気づくり、安全性などについて一緒に考え、進めていくためアンケートを実施します。皆さんのお声を聞かせてください!

駅にぎわいワークショップグループ

駅ナカにこんな魅力があるといい

駅周りであんなことができるといい!

駅の〇〇が好きなな!

ここを〇〇すればもっとよくなるかも...

アンケート回答はコチラから!

アンケートの回答は5分程度です!
どうぞご協力ください!

実施期間 9/20(金)~10/31(木)



※お答えいただきました内容は集計時のみに使用させていただきます。他の目的で使用することはございません。



東十郷まちづくり協議会

〒919-0511 坂井市坂井町長畑25-11-1 TEL. (0776)66-4567 FAX. (0776)50-3083
E-mail : jugo-p@mx3.fctv.ne.jp

東十郷まちづくり協議会 通学路安全マップグループの活動報告

七月二十日(土)五本・下新庄・定旨地区から、親子と一緒に東十郷小学校まで歩いて、危険個所をタブレットに撮り危険理由を地図にアップしていきました。土曜日の午前中に実施したのですが、自動車は何台も脇を通り抜け、想像以上の交通量の多さに、参加した保護者は驚いていました。そのほか、子ども達の背丈以上のブロック塀や倒れそうな空き家、曲がったガードレールなど危険個所があることがわかりました。

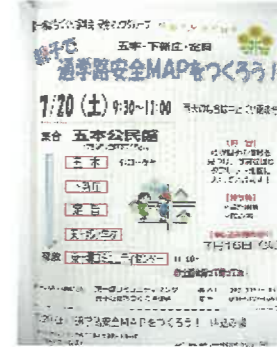
今日の感想を一言

《母親》通学路を一緒に歩いてみて、子ども目線での危ないと感じるところも分かり、改めて子どもと確認出来て良かったです。

《父親》通学路を歩いてみて意外と見通しが悪く危険と感じる所が多かったと思います。自動車では気が付きませんでした。歩くことにより危険個所が多数あることが分かりました。

《男の子》通学路に、空き家がこわれてきているところや、ミラーやかんぱんがゆれているところ、歩道のタイルがこわれているところがあった。道が細い所が多いし気を付けて登校しないといけないと思った。

《女の子》今日わたしは地区にいつばいのきけんがあつて、とてもびっくりしました。わたしはこれからきをつけて登校しようと思います。



欠けたアスファルト



曲がったガードレール

横断旗を贈呈： 登下校の安全を願って

東十郷小学校は、集団登下校をします。高学年が列の前後に立ち、低学年の子を守りながら一列で歩く姿は、何十年も続いている光景です。

その登校班の班長がもつ黄色い横断旗が傷んできたので、まちづくり協議会として児童の安全のために、七月十九日に贈呈式を行い、五十嵐会長・後藤防災安全部会長から児童代表に100本の旗を贈りました。

登下校の安全に役立つことを願います。



Check! ごうちゃんNEWS

伝えよう 福井震災の記憶

今から76年前、1948年(昭和23年)6月28日福井地震が発生しました。この時の震度は7(6まで計れる震度計が振り切れ、この地震から震度7が創設されたそうです)東十郷村の被害も甚大で死者数111人。村全戸数2203戸中、全壊2018戸でした。そんな福井震災の記憶を忘れまい、伝えようと、6月29日(土)コミュニティセンターの大ホールにてお子さん連れの人を含め、多くの人々が参加して、『紙芝居』忘れられない青梅の美』などの上映会がおこなわれました。

たくさんのご来場ありがとうございました。皆様からの感想の一部です。これからも次世代に伝える活動、続けていきます。



実体験の話を知る貴重な機会でした。歴史の教科書にはない、一般の人々の生の記憶、どれもすばらしい話でした。聞いてよかったです。



悲しい記憶でしたが、絵を見ながら話を聞くことで、地震や津波を体験した思いになりました。それにしても、昔の人は、えらい



6月28日の地震は、76年の人生の始まりのように思っていました。何もかもなくなってしまったあの日のことは忘れてはなりません。三角小屋、竹藪、蚊帳、近所の皆さんとの助け合った日々…映像を見ながら、聞きながら涙が出ました。



福井地震のことは知ってはいましたが、体験談を聞く機会はありませんでした。自分の住む東十郷地区の話なのでリアルに感じました。自分の子供や学校の子供たちにも聞かせたいと感じました。

ウクレレ講座生による「小さな音楽会」

9月18日(水)東十郷コミセンの大人気講座「初心者ウクレレ講座」の講座生による音楽会が、会場いっぱい詰めかけたお客さんの前で行われました。この講座は令和4年から開講し今年3年目の講座です。今回の音楽会は、総勢48名による演奏者による、大変賑やかなそして和やかな「音楽会」となりました。



《特報》

県公民館広報誌コンクールにおいて、この「ごうちゃんひろば」が**最優秀賞**をいただきました。これからも頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



せせらぎ水路清掃とアマゴのつかみ取り

8月25日 日曜日 昨年大好評だった、『せせらぎ水路清掃とアマゴのつかみ取り』を今年もおこないました。連日35度を超える猛暑で「熱中症警戒アラート」が出たらどうしようかと心配していましたが、当日は小雨がちらつく曇り空で絶好の清掃日和になりました。九頭竜川の冷たい水が流れる水路に足をつけながら清掃が始まり、小魚が泳いでいたり、エビを見つけたりするたびに歓声が沸きあがる楽しい清掃作業でした。そしてお待ちかねの、アマゴの放流、つかみ取り!今回は、バージョンアップしてつかみ取りしたアマゴをその場で炭火焼に!!焼きたてを食べましたよー(*^^)v かき氷コーナーも好評でした。来年は、さらにバージョンアップするかも!?お楽しみに!!

これ知ってる？



「東十郷地区」

ごうちやんの

ディープ過ぎる

シリーズ No.5

ふるさと豆知識

『力石(盤持ち石)』



真ん中の石でちょうど100kgあるそう(東長田 八幡神社)

東十郷の昔ながらの集落の神社の境内には、一抱えよりもっと大きめの石が一〜六個おいてあるんだ。この石は一体なんだろう？ なせ置いてあるんだろう？ その答えを知りたくてご長老たちを訪ねてきたよ!!



力石のお話(盤持ち石)

長屋 浅田益作さん(八十九歳)



「力石」のお話を聞きたくて、長屋の浅田益作さん(八十九歳)を訪ねてきました。浅田さん自身、力石(盤持ち石)を持ち上げて力自慢をしていたということを見たりしたことはないそうです。ただ、浅田さん

が四十歳ぐらいの時、村のお年寄りから、神社の境内に散らばっていた石が「これは盤持ち石といって、村祭りの時、余興にこれを担いで力自慢をした」と聞いたそうです。昭和十年(一九三五年)まではしていたんじゃないかと。自身は、昭和三十年代二十歳頃、石ではないのですが米俵(六十kg)を担いで、一人前と言われて村の若い衆と力自慢したそうです。

浅田さんは十年ほど前、境内に散らばっていた盤持ち石を、一か所に集め碑文を建てられました。



長屋「氷川神社」

碑文の説明文

ここにある五つの石は昔、村の青年たちが盆踊りなどで神社に集まった時、力競べをした石です。胸まで抱え上げたり、肩に担いだり、中には両手で頭上に持ち上げた者もいました。盤持ち石とい



田島 堂越茂規さん(八十三歳)

次に尋ねたのは、田島の堂越さんです。田島の神明神社の境内の百日紅(さるすべり)の木の下のにはそれがありました。堂越さんがほんの小さいとき、お父さんからこれは「力石」だよと聞いた記憶があるそうです。堂越さんが中学卒業して村の青年団に入る行事として、米俵を持ち上げるという儀式があったそうです。持ち上げたら一人前として認められお酒も飲ませてもらえたとか。「それで持ち上げられたんですか？」と聞いたところ、腰まで上げるのが精一杯だったとか。やっぱり



神明神社の30メートルはあるのかという樺の木 自慢の大木

一人前として認められる通過儀式として「力石」は必要だったんですね。ただ、米俵を持ち上げて力競べをしたという習わしも、麻袋になり、紙袋に代わると次第に行われなくなってきたそうです。

福島 宮田英樹さん(八十六歳)



福島区の宮田さんは七十年近く前、実際「力石」を持ち上げるのを見たそうです。福島区では、打ち込み太鼓、盆踊りのあと、「力石」で力自慢をするという行事があり、他所の集落からも福島で「力石」をするというので力自慢の人がたくさん見に来たそうです。そんな力比べに五人の猛者(山岸重一さん、北出美代治さん、金崎久信さん、平澤正一さん、増澤健次さん)が重さ八十キロの力石に挑戦し、福島集落の山岸重一さんが、見事ただ一人「力石」を

肩まで持ち上げ、やんやの拍手を浴びたそうです。



当区の遺産「力石」の碑

写真の碑は平成二十八年、境内に無造作に置いてあった「力石」を宮田さんが一個ずつバンコ板にロープ掛けて乗せ、一か所に集め建てたものです。

力石は、力試しに用いられた大きな石だったんだね。日本では鍛錬や娯楽として、江戸時代から昭和初期まで力石を用いた力試しが盛んに行われたそうだよ。



スタートへもどる



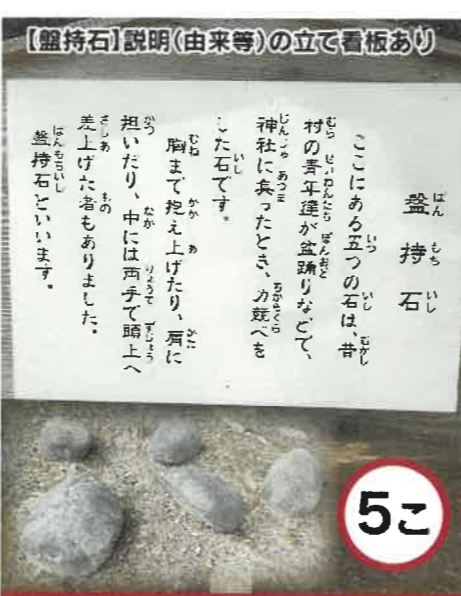
5こ

五本 八幡神社



7こ

河和田 白山神社



5こ

長屋 氷川神社

さいころの目の数神社を進み、指示があれば
従いましょう
(例)3であれば「五本八幡神社」へ進みスタートへもどる



小学生のみなさんへ

AR このマークって？

- 1 下記のQRから無料のアプリ「COCOAR」をダウンロードします。
- 2 スキャンのボタンを押します。
- 3 **AR** マークが付いている写真を、カメラ内に収まるようにスマホをかざして見てください。

iOS
AppStoreで「COCOAR」と検索。もしくは右記QRから。

AndroidOS
Google Playで「COCOAR」と検索。もしくは右記QRから。

11の神社の石の数の合計は？
①46こ ②47こ ③48こ (この中のどこかに答えがありますよ)

すごろくで
ばんもち石の残っている
11の神社をめぐるう

○ は、ばんもち石の数

※これ以外に残っている神社があればお知らせください



4こ

定旨 日吉神社

ゴールだ！さけぼう
ばんもち石
チャンピオンだ！！

48



3こ

東長田 八幡神社



石の数もどる

4こ

徳分田 日吉神社

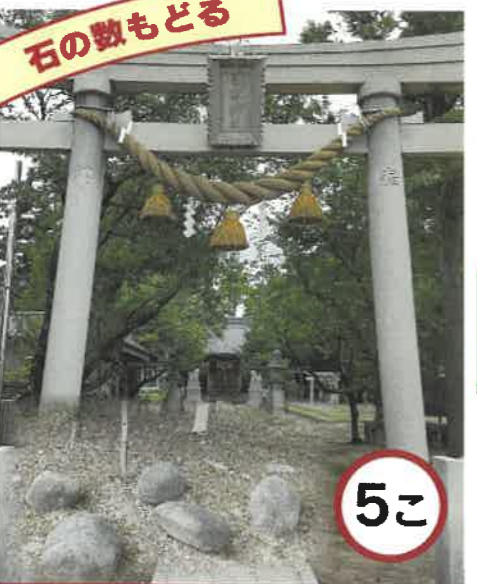


4こ

福島 春日神社

カ石
枯れ葉の中に
沈んでる

五十嵐道夫さん(下新庄)作句



5こ

宮領 日吉神社



3こ

田島 神明神社

まん中の最も大きな石にわしの名前が彫られている。さあ、何てかいてあるかー文字でも当ててみる！！

5文字以上当てたらすぐさまゴールじゃ



AR

「まつむらなおさくだ」とさげび1回休む

わしは、村のヒーローじゃ
松村直作を忘れるなー



答は 里久保村
力者 松村直作 じゃ
里久保 廃藩置県前の田島窪に住んでいたわしは、この重い石を軽々持ち上げたんじゃ。あまりの力持ちぶりにわしの名前が彫られたんじゃ。また神社前の地藏様じゃが、毎夜わしの夢枕に「近くの小川の橋の下にいるから出してください」と



5こ

田島窪 八幡神社



3こ

若宮 八幡神社

スタートへもどる

「毎朝子どもたちの登校を見守って20年」



いいね!
東十郷地区の
じんぶつ

No.4 地域見守り隊 江川 誠さん

今回、「いいね人物」に登場していただくのは、河和田地区在住の江川誠(旧姓栗津)さんです。江川さんは、地元河和田と香江でバイクサービス店を営む傍ら、東十郷小学校まで一・五キロを子どもたちのグループ登校に付き添うことを二十年以上続けています。

見守りを始めたきっかけは、河和田地区に越して来て、自分の子供が東十郷小学校に転校になり、うまくなじめるか心配だったので、とりあえず朝は学校まで一緒に歩こうと子どもたちのグループ登校に付き添ったのが始まりだそうです。とにかく毎朝子どもたちとおしゃべりするのを楽しみであったという間に二十年が過ぎていたそうです。最近では子どもたちとのやり取りから、地域のイベントや活性化のアイデアをもち出すこともあるそうです。またマラソンが趣味なので毎日の往復は、そのトレーニングにもなっているとか。

江川さんのバイクとの出会いもとてもユニークなものでした。それは、小学校二年生の夏休み自由研究で「バイクを解体して構造を調べたい」と担任の先生に言ったそうです。先生は二台のカブ(ホンダの五十CCのバイク)を持ってきて、一台は分解用、もう一台は修理して乗れるようにすることを提案。江川さんは友達二人を巻き込んで三人で土曜日や夏休みに作業を開始!そしてとうとう六年生になり一台は完全に分解してその構造を発表し、もう一台はちゃんと乗れるようにして、グラウンドで乗りまわしたとか。友達の中には、自分ひとりの力でグラウンドに家を建ててしまった強者もいたそう。なにか「トットちゃん」の学校みたいでいいですよー江川さんは、小学校二年生からバイク一筋だったんですね。

最後に、「見守り隊、これからも続けてもらえますか?」と聞いたところ、「もうすっかり一日の朝のルーティンになっているので、これからも続けたいですよ」とおっしゃってくださいました。さらに嬉しいことに息子さんもバイクの仕事をされるようになり、見守り隊にも入ってくださったそうです。これからも地域の子どもたちの安全通学見守り隊よろしくお願ひします!



熱烈準備中! イベント情報掲示板

10月14日は「鉄道の日」
10月のまち協は、鉄道にちなんだ行事を行います。

(写真は前回開催時のものになります。)

「駅舎でコンサート」

日時 10月5日(土) 14時から

会場 丸岡駅 ごうちゃんギャラリー

内容 坂井コーラスの発表
オカリナ・竖琴・コカリナの演奏
坂井町民話の上映…まつやのびんつけ・嫁のちえ

※近くに駐車場はありません。コミュニティセンターをご利用ください。

同時開催

「駅舎で作品展」小中学生の作品を展示しています。

期間 9月24日~10月21日



「鉄道フェア2024」

日時 10月20日(日) 9時~15時

会場 東十郷コミュニティセンター

内容 鉄道模型(Nゲージ・HOゲージ)・プラレールの走行会
ミニ北陸新幹線に乗り
鉄道写真等の展示など
抽選会もやります!
記念品(先着100名)もあるよ

